

受かる人と落ちる人の差

今日は受かる人と落ちる人の差について考えてみましょう。受験では絶対に落ちる人が存在します。それは受けなかった人です。出願しない、会場にいけないなどです。一方で、絶対に受かる人は存在しません。私たちの受験勉強は受かる確率を少しでも上げるための作業であるといえます。では、その確率が高い人と低い人の差は为什么呢。それはエラーの多さです。受験では全員が同じ範囲・問題で競います。そして、ある程度は実力差も解消されています。そのため、エラーが多いと落ちます。では、それを減らすには何をすればよいのでしょうか。それはとても単純で、①十分な量の練習をする②自分のエラーに気づけるようになる③エラーに気づいたときにすぐに修復できる、この3つの条件を満たすことです。普段の練習の時からこの3点を心がけていけば「受かる人」に近づいていくことができるでしょう。〔金子祐太〕

10月・11月のおもなスケジュール		
10/26	土	中3入試突破ゼミ・高3保護者会
27	日	自習室開室(12:00~18:00)
29~11/4		秋期休講期間【休室】
8	金	期末対策深夜特訓
9	土	中3入試突破ゼミ・期末直前ゼミ
10	日	自習室開室(10:00~18:00)
16	土	中3入試突破ゼミ・期末直前ゼミ 数学検定・高1保護者会
17	日	自習室開室(10:00~18:00)
23	土	勤労感謝の日【授業あり】 中3入試突破ゼミ・期末直前ゼミ 高2保護者会
24	日	第2回三田祥雲館模試
30	土	中3入試突破ゼミ

※12/1(日)~12/4(水)は教育相談会を予定しております。教育相談会期間の授業はございません。
※12/5(木)より通常授業となります。

最強の勉強法

一気に肌寒くなり、冬の足音が聞こえてきました。いよいよ受験シーズンの到来です。この時期になると「最強の勉強法」を探し求めだす人がたくさん現れます。そんな人たちに教えたいのが、勉強の基本は「量と方向」であるという事実です。努力は必ず報われるとよく言いますが、「正しい方向に十分な量で行われた努力は必ず報われる」が正確な表現ではないでしょうか。成績が伸びない、勉強しても結果が出ない、そんな風に思っているみなさん。自分のやってきたことを振り返ってみて、この条件を満たしていますか。

テストや模試のやり直しはこの条件をどちらも満たせる「最強の勉強法」です。やっていない人はすぐに実行しよう。〔金子祐太〕



コーススキニング説明会へご参加をお願いいたします。ご都合が悪い場合、動画視聴での参加も可能です。弁当トライアルの時のような手間は一切おかけしませんのでぜひ！

9月の「自習王」決定!

- ★中学生の部
中3 下村 紗英 145.0 時間
- ★高校生の部
高3 安達 陽菜 163.4 時間

より良い学習環境へ

もう少しで2学期期末考査、中3生は内申点を決めるテスト期間に入るため自習室はピリピリした空気感になっていきます。そんな皆さんに触発され、私は毎年11月に何かしら資格検定に挑戦するようにしています。長い試験時間のうちに目標点をとるためには、試験時間以上の学習時間を確保し、スマホは使えない、私語禁止、時間内に解くなど環境を再現するべきではないでしょうか。〔上田智仁〕

11月分 学費の振替

10月 28日 (月)

毎月の口座振替は27日(金融機関休業日の場合は翌日)となっております。受講変更等ございましたら、毎月10日までにご連絡をいただけますよう、ご協力をお願いいたします

いかりや長介さんの名言

今回は、志村けんさんを育てたドリフターズのいかりや長介さんが語った、奥の深〜い言葉をご紹介します。

強くなることはないです。弱い自分に苦しむことが大事なことです。

人間は元々弱い生き物なんです。なのに、心の苦しみに逃げようとして強くなろうとする。

強くなるということは、鈍くなるということなんです。痛みに鈍感になるということなんです。

自分の痛みに鈍感になると、人の痛みにも鈍感になる。

自分が強いと錯覚した人間は、他人を攻撃する。痛みに鈍感になり、優しさを失う。

いいんですよ、弱いまままで。自分の弱さと向き合い、それを大事にさい。

人間は弱いままでもいいんですよ、いつまでも…。弱い者が手を取り合い、生きていく社会こそ素晴らしい。



代表北村の独り言

授業や自習をした後、生徒が、**イスを戻すか戻さないか**で成績の伸びが違うみたいです。**靴を揃えるか否か**も同様。何ごとにおいても**こういう基本は、やっぱり大事**ですよ。

編集 後記

10月からさまざまな商品がまた値上がりしています。このところ定期的な値上げが続き、いままでも同じ感覚で買い物をしてレジに行く、表示された合計金額にびっくりすることも(+、+) 最低賃金も底上げされたとはいえ、こちらはあまり実感もないのですが、食料品や日用品の値上げは日々痛感しています。そんな私たち主婦の心をくすぐる節約術が頻りに取り上げられていますが、参考になるところもあれば、私には真似できないことまでその内容は幅広く…。とりあえず、心がけることだけは忘れずに取り組んでみたいと思います。